

平成27年度決算に係る

定期監査  
決算審査  
調査書

平成28年7月

観光交流局交流推進課

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	決算調書（総括表）	6 頁
8	事業別実施状況調べ	7 頁
9	予備費の充用調べ	9 頁
10	繰越関係調べ	9 頁
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	9 頁
12	収入事務処理状況調べ	9 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	10 頁
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	10 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	10 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	10 頁
16	債務負担行為の状況調べ	11 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	11 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	12 頁
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	13 頁
	(3) 交付金	13 頁
	(4) 委託料	14 頁
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	16 頁
18	工事請負費調べ	17 頁
	18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	17 頁
19	財産に関する調べ	17 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	18 頁
20	財産の貸付及び使用許可調べ	18 頁
	(1) 土地及び建物	

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ…………… 18頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ…………… 18頁
	（1）職員住宅
	（2）職員駐車場
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ…………… 18頁
24	寄附物件の受納状況調べ…………… 18頁
25	備品の処分状況調べ…………… 18頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ…………… 18頁
	（1）現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
	（2）物品の照合
27	貸付金等状況調べ…………… 18頁
	（1）総括表
	（2）償還状況
○	意見、要望等…………… 18頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見

監 査 意 見	処 理 状 況 等
<p>国際交流は、多種多様なつながりを基に発展してきた経緯があり、また、その展開は交流先との交渉如何に左右されることから、必ずしも本県の方針どおりに推移するものとは限らないが、県が行う交流事業は、その展開次第では民間交流の動向にも影響を与えることもあり、中長期の視点で戦略、方向性などについて、県民に対しわかりやすく説明していくことが必要と考える。</p> <p>については、これまでの交流の経緯や節目を踏まえて、今後の国際交流の戦略や方向性、民間交流の活性化への道筋などについて、県民にわかりやすい形でしめされたい。</p>	<p>今後の国際交流の戦略や方向性、民間交流の活性化への道筋などについて、基本的な考え方を整理してホームページで公開した。</p> <p><a href="http://www.pref.tottori.lg.jp/253922.htm">http://www.pref.tottori.lg.jp/253922.htm</a></p>

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況  
該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係(担当)名	課 の 主 な 所 掌 事 務
交流推進課	韓国交流担当	(1) 国内交流の推進に関する事
	ロシア交流担当	(2) 国際交流の推進に関する事
	東アジア交流担当	(3) 外国青年の招致に関する事
	交流支援担当	(4) 旅券の発給に関する事
	旅券担当	

4 職員の定員、現員調べ

種 別 区 分	事務職員		技術職員		現業職員		合 計		備 考
	28.4.1 現 在	27.4.1 現 在	28.4.1 現 在	27.4.1 現 在	28.4.1 現 在	27.4.1 現 在	28.4.1 現 在	27.4.1 現 在	
定 員	15	16					15	16	ブラジル派遣専門員が定数外になった。
現 員	(0) 14	(0) 16	( )	( )	( )	( )	( ) 14	( ) 16	外務省派遣職員の復職が5月だった。
過不足(△)									
臨時職員									
非常勤職員	11	9					11	9	国際交流員 H27.4以降3人採用。 H28.3までに1人退職。

5 役付職員の調べ

(平成28年7月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考
課 長	小 谷 章	年 月 1 3	
課長補佐	岡 山 佳 文	1 3	
課長補佐	北 村 泰 丈	3	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>ブラジル県人会館設立20周年記念事業</p> <p>決算額 6,011千円 (財源内訳) 一般財源 6,011千円</p> <p>○将来ビジョン I【ひらく】地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく</p> <p>○政策項目 なし</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 ブラジル鳥取県人会の活動拠点となっている「ブラジルー鳥取交流センター」の設立20周年の節目にあたり、県人会主催の記念式典に祝意を表す訪問団を派遣し、県人会との交流を深めるとともに県人会活動の支援を行った。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) 時期 平成27年11月8日 (2) 場所 ブラジルサンパウロ州 ブラジルー鳥取交流センター (3) 参加者 林副知事ほか2名 (4) 概要 ・ブラジル鳥取県人会が開催するブラジルー鳥取交流センター設立20周年記念式典へ、祝意を表すため県から訪問団を派遣した。 ・ブラジル鳥取県人会が開催する記念式典に係る経費やブラジルー鳥取交流センターの修繕等に係る経費の一部を支援した。</p> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 訪問団員を最小限とし、経費節減に努めた。</p> <p>ウ 成果</p> <p>(ア) この度の訪問団派遣により、本県とブラジル鳥取県人会との関係がより強固になった。</p> <p>(イ) ブラジル鳥取県人会長からは、母県からの支援や交流活動に謝意が述べられるとともに、今後も引き続きの支援、交流継続を期待する旨挨拶があった。</p> <p>(ウ) 鳥取県費による元留学生・研修生からは、鳥取県での経験がブラジルでの業務や県人会活動に活かされていることが報告された。</p> <p>エ 課題 引き続きブラジルとの交流を継続し、母県としてブラジルの鳥取県関係者との交流を推進する。</p>

事業名	概	要
<p>第20回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業</p> <p>決算額 1,250千円 (財源内訳) 一般財源 1,250千円</p> <p>○将来ビジョン I【ひらく】 地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造 ⑤-3 北東アジアゲートウェイの推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 本県の友好交流先である韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県及び鳥取県の首長が一堂に会する「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」が江原道の主催で開催され、北東アジア地域の共同発展・繁栄について議論を行った。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) 時期 平成27年10月22日(木)</p> <p>(2) 場所 江原道襄陽郡 襄陽ソルビーチホテル</p> <p>(3) 出席者 江原道 崔文洵(チェ・ムンスン)知事 吉林省 庄 巖(ヂュアン イェン)副省長 沿海地方 スホフ・アレクセイ副知事 中央県 ドルジ・バヤルバト知事 鳥取県 平井伸治知事</p> <p>(4) テーマ 平和と繁栄の中心、北東アジアの新たな飛躍！－北東アジア物流ネットワークの活性化方策－</p> <p>(5) 関連事業(サミット本会議と同時開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済協議会</li> <li>・環境保護機関実務者協議会</li> <li>・美術作品展示会</li> <li>・マスコミ代表者会議(民間：新日本海新聞社)</li> <li>・GTI国際貿易・投資博覧会</li> </ul> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>(ア) 本県の取組みである環日本海定期貨客船の維持・発展、GTI北東アジア地方協力委員会による新たな交通ルートの開発等の積極的な推進、交通インフラと物流ネットワークの構築等について各地域から協力を得られるよう努めた。</p> <p>(イ) 本県で開催の「2016ワールドトレイルズカンファレンス」、「関西ワールドマスタースターズゲームズ2021」等に対して、各地域から協力を得られるよう努めた。</p> <p>(ウ) 江原道で開催の「2018平昌冬季オリンピック」を通じ、観光客の誘致や環日本海定期貨客船を活用した人員や機材の輸送が実現されるよう努めた。</p> <p>ウ 成果</p> <p>(ア) 引き続き、産業・通商・貿易・投資・観光・エネルギー分野等において共同プロジェクトの推進を相互に提案し、これを積極的に検討していくこと、青少年・スポーツ・文化・芸術・学術等の人的交流と教育・環境保全・保健医療等の分野において二地域間又は多地域間の交流をより一層活発に推進することで合意。</p> <p>(イ) 環日本海定期貨客船の維持・発展、襄陽－米子／鳥取間等の航空路線の開設、GTI北東アジア地方協力委員会による新たな交通ルートの開発等の積極的な推進、交通インフラと物流ネットワークの構築等について合意。</p> <p>(ウ) 本県で開催の「2016ワールドトレイルズカンファレンス」、「関西ワールドマスタースターズゲームズ2021」等に対する各地域からの協力について合意。</p> <p>(エ) 江原道の崔文洵知事から「2018平昌冬季オリンピック」の関連イベント「友好交流地域の日(鳥取県の日)」において、本県の伝統芸能や文化、食などを紹介できる機会を設けるとの提案を引き出した。</p> <p>(オ) その他 次回サミットの開催地域が中国吉林省に決定した。</p> <p>エ 課題 上記の合意事項が実現されるよう、引き続き各地域に対して協力を求めながら、取り組みを推進していく必要がある。</p>	

事業名	概	要
<p>友好交流地域とのスポーツ交流事業</p> <p>決算額 3,067千円 (財源内訳) 一般財源 3,067千円</p> <p>○将来ビジョン I【ひらく】 地域で・県外で・ 国外で新時代に向 かって扉をひらく</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創 造 ⑤-3 北東アジア ゲートウェイの推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 東アジア地域の多地域間の青少年交流を通して国際感覚の涵養を図るとともに、環日本海定期貨客船、米子ーソウル便などが「友好を育み、地域をつなぐ」共通の交通・交流基盤であり、アジアの成長を取り込む「海」と「空」の道であることを広くPRすることによって、利用促進に寄与する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) 期 間 :平成27年7月1日(水)から5日(日)まで</p> <p>(2) 参加地域・人員: 鳥取県 16名 [選手12(テニス高校生6・バドミントン中学生6) 監督等2、行政2] 江原道 17名 [選手12(テニス高校生6・バドミントン中学生6) 監督等3、行政2] ロシア沿海地方 20名 [選手12(テニス高校生6・バドミントン中学生6) 監督等6、行政2]</p> <p>(3) 場 所 :ロシア沿海地方</p> <p>(4) 内 容 :合同練習、交流試合、ホームステイ、市内視察等</p> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>(ア) 参加者が安心してロシアへの渡航ができること、現地での交流がより一層充実するよう参加者向け(保護者を含む)の事前説明会を実施した。</p> <p>(イ) 両種目の交流を実施するに当たり、参加者間の交流がより一層進むよう各協会役員と協議し、実施方法について調整を行った。</p> <p>ウ 成 果</p> <p>(ア) 同じ種目に取り組む海外の青少年との交流を通じて、相互理解を深めることができた。また、参加した青少年自身の国際感覚を養うことにより、今後の各地域との交流の架け橋、地域のリーダーとしての人材育成にも繋がった。</p> <p>(イ) 他地域の競技レベルの高い参加者との交流試合を通じ、本県参加者の競技に対する意識向上に寄与することができた。</p> <p>エ 課 題</p> <p>引き続き、参加者にとって有意義なスポーツ交流の機会となるよう、江原道及び沿海地方と意思疎通を図りながら事業実施に努めていく。</p> <p>(参考)</p> <p>平成22年度～24年度 バドミントン交流 (鳥取県・江原道・沿海地方で持ち回り開催)</p> <p>平成25年度～28年度 テニス・バドミントン交流 (鳥取県・江原道・沿海地方で持ち回り開催)</p>	

事業名	概要																									
<p>国内交流推進事業</p> <p>決算額 1,590千円 (財源内訳) 一般財源 1,590千円</p> <p>○将来ビジョン I【ひらく】 地域で、県外で、国 外で新時代に向かっ て扉をひらく</p> <p>○政策項目 該当なし</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 市町村が取り組む全国各地にある鳥取県とゆかりのある地域との双方にメリットのある新たな交流等を支援することで地域の活性化を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 国内交流をより一層推進するため、「国内交流トライアル補助金」により、市町村が実施する国内交流事業（新たな取り組み、拡大した取り組み）を支援した（5団体が実施）。</p> <table border="1" data-bbox="454 616 1425 1014"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>市町村</th> <th>交流先</th> <th>実施時期</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>智頭町</td> <td>鳥根県 海士町</td> <td>10月～11月</td> <td>職員交流（派遣、受入）</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>境港市</td> <td>徳島県 鳴門市</td> <td>7月 8月</td> <td>両地域で開催するお祭りへの相互参加等（派遣、受入）</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>伯耆町</td> <td>沖縄県 読谷村</td> <td>7月～8月 2月</td> <td>小中学生の交流（派遣、受入）</td> </tr> <tr> <td>2回目</td> <td>岩美町</td> <td>東京都 武蔵野市</td> <td>9月</td> <td>伝統芸能の交流（派遣） ※前回は受入を行った。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(参考) 国内交流トライアル補助金制度概要（H27年度） 補助対象：・市町村（複数市町村による連携含む） ・民間団体（市町村を通じた間接補助） 対象事業：市町村、民間団体が新たに行う国内交流事業（既存の交流分野の拡大を含む。） 補助率：1/2（限度額：50万円） ※最長2回支援可能</p> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 前年度に引き続き、県内の市町村を訪問して国内交流の取り組みを聴取するとともに、本事業のPRを行った。</p> <p>ウ 成果 (ア) 国内交流トライアル補助金を創設し3年目となり、地域資源を活用した新たな取り組みが広がりつつある。 (イ) 補助金を活用した4団体のほか、他の市町村や民間団体からも来年度以降の新規の国内交流事業の実施希望が出てきている。</p> <p>エ 課題 民間団体に積極的に活用いただけるよう市町村と連携し、さらなる周知が必要である。</p>	区分	市町村	交流先	実施時期	主な内容	新規	智頭町	鳥根県 海士町	10月～11月	職員交流（派遣、受入）	新規	境港市	徳島県 鳴門市	7月 8月	両地域で開催するお祭りへの相互参加等（派遣、受入）	新規	伯耆町	沖縄県 読谷村	7月～8月 2月	小中学生の交流（派遣、受入）	2回目	岩美町	東京都 武蔵野市	9月	伝統芸能の交流（派遣） ※前回は受入を行った。
区分	市町村	交流先	実施時期	主な内容																						
新規	智頭町	鳥根県 海士町	10月～11月	職員交流（派遣、受入）																						
新規	境港市	徳島県 鳴門市	7月 8月	両地域で開催するお祭りへの相互参加等（派遣、受入）																						
新規	伯耆町	沖縄県 読谷村	7月～8月 2月	小中学生の交流（派遣、受入）																						
2回目	岩美町	東京都 武蔵野市	9月	伝統芸能の交流（派遣） ※前回は受入を行った。																						



7 決算調書  
 (総括表)  
 一般会計

(単位：円)

区分	科目	予 算 現 額					決算額 B	決算額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A		本庁	出納機関			
歳 出	一般管理費				242,272	242,272	242,272	242,272	0	0	0	
	企画総務費	248,325,000	△5,236,000	0	0	243,089,000	224,873,958	218,547,974	6,325,984	0	0	
	合計	248,325,000	△5,236,000	0	242,272	243,331,272	225,116,230	218,790,246	6,325,984	0	0	
歳 入	総務手数料	23,000,000	0	0	0	230,000,000	18,671,000	18,671,000	0	0	0	
	雑入	1,827,000	0	0	0	1,827,000	739,732	739,732	0	0	0	
	合計	24,827,000	0	0	0	24,827,000	19,410,732	19,410,732	0	0	0	

注 この調書は、予算科目の目名で記載すること。

## 8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(企画総務費)					
(主) ブラジル県人会館設立20周年記念事業	6,024,000	6,010,697	0	13,303	6の主な事業に関する調べに記載
(主) 第20回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業	1,250,000	1,250,000	0	0	6の主な事業に関する調べに記載
(主) 友好交流地域とのスポーツ交流事業	3,224,000	3,067,280	0	156,720	6の主な事業に関する調べに記載
(主) 国内交流推進事業	2,356,000	1,590,037	0	765,963	6の主な事業に関する調べに記載
第21回環日本海拠点都市会議開催支援事業	3,215,000	1,818,000	0	1,397,000	本県が開催を支援した環日本海拠点都市の首長による会議により、観光振興と交流人口の拡大、交流の核となる「海の道」や「空の道」の維持・活用・発展等についての合意がなされた。
ロシア極東地域交流推進事業	3,965,000	3,865,233	0	99,767	沿海地方及びハバロフスク地方との青少年交流事業、両地域における鳥取県PR事業等を実施し、両地域との友好交流関係を深化させた。また、県民に対するロシア紹介事業を実施した。
韓国交流推進事業	7,395,000	6,641,455	0	753,545	鳥取県及び韓国江原道職員の相互派遣や交流協議団等の派遣受入を通じた様々な分野における情報交換や、日韓友好資料館の展示運営に対する支援を行うとともに、国際理解推進に効果がある外国語学習を支援するため、韓国語初級学習者を対象にスピーチ大会を実施し、交流を推進した。
中国交流推進事業	2,565,000	2,181,811	0	383,189	吉林省との青少年交流を進めるため県内大学生を吉林大学に派遣した。河北省から林業庁や体育局の幹部及びジオパーク専門家を招へいし、農林、観光、スポーツ等の幅広い分野での交流推進に向けて意見を交わした。

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
モンゴル中央県交流推進事業	4,838,000	4,151,230	0	686,770	モンゴル中央県から農業研修生、行政実務研修生を受け入れるとともに、中央県で開催された北東アジア地域男女共同参画フォーラムへ女性指導者と、技術指導等を目的に医療、農業専門家を派遣した。
台湾交流推進事業	3,846,000	3,268,525	0	577,475	台湾台中市から青少年団を受け入れるとともに、台中市へ芸能交流団と交流協議団を派遣した。
ブラジル交流促進事業	12,641,000	9,609,562	0	3,031,438	技術研修員の受入や日本語指導員の派遣を実施し、ブラジル鳥取県人会との今後の交流の継続・発展を目指して更なる民間交流を促進した。
自治体職員協力交流事業	3,566,000	3,513,401	0	52,599	友好提携先との国際協力推進のため、(一財)自治体国際化協会の「自治体職員協力交流事業」を活用して中国吉林省の公務員1名を受け入れ、商工分野等の研修を実施した。
国際交流員等活用事業	72,088,000	67,404,751	0	4,603,249	国際交流員をJETプログラムにより2名、単県で11名配置し、交流地域との国際交流事業や国際理解講座等への派遣を実施し、地域の国際化を推進した。
鳥取県国際交流財団助成事業	50,125,000	46,182,016	0	3,942,984	地域における異文化理解と国際感覚の醸成を促進するため、(公財)鳥取県国際交流財団が行う在住外国人支援、異文化理解講座等の開催、国際協力支援等の事業に対して助成した。
交流ネットワーク活用事業	17,511,000	16,591,031	0	919,969	(一財)自治体国際化協会鳥取県支部に委託し世界ととりファンクラブ会員への情報提供事業等や海外や県外の県人会との連携強化による鳥取の情報発信、地方公共団体の海外共同事務所設置費を負担することなどで、効果的な鳥取県の発信をおこなうことによる交流の活性化を図った。
パスポート発給事務費	30,201,000	30,200,503	0	497	旅券法に基づき、一般旅券(パスポート)の申請受理、作成及び適正な交付を行った。
国際関係調整費	18,359,000	17,528,426	0	830,574	環日本海諸国等への各種訪問団派遣及び各国からの訪問団受入れに機動的に対応し、交流を促進した。
目計	243,089,000	224,873,958	0	18,215,042	
合計	243,089,000	224,873,958	0	18,215,042	

- 9 予備費の充用調べ 該当なし
- 10 繰越関係調べ 該当なし
  - (1) 継続費通次繰越調べ
  - (2) 繰越明許費調べ
  - (3) 事故繰越調べ

11 収入証紙取扱額調べ

収入科目			件数	単価 (円)	証紙はりつけ額 (円)	備考
目	節	細節				
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	4,851件	新規発給 2,000円 査証欄増補 500円 渡航先追加 300円	9,672,000	【件数】 新規発給 4,831件 査証欄増補 20件 渡航先追加 0件
		計(節)	4,851件			
本庁執行分計(目)			4,851件		9,672,000	
出納機関執行分計(目)			4,510件		8,999,000	
目計			9,361件		18,671,000	
合計			9,361件		18,671,000	

12 収入事務処理状況調べ

- (1) 分担金及び負担金
- (2) 使用料

## (3) 手数料

(単位：円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	4,851件	9,672,000	9,672,000	0	0	旅券法 鳥取県手数料 徴収条例	
	計(節)		4,851件	9,672,000	9,672,000	0	0		
本庁執行分計(目)			4,851件	9,672,000	9,672,000	0	0		
出納機関執行分計(目)			4,510件	8,999,000	8,999,000	0	0		
目計			9,361件	18,671,000	18,671,000	0	0		
合計			9,361件	18,671,000	18,671,000	0	0		

(4) 財産収入 該当なし

(5) 寄付金 該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	敷金返還	5	378,160	378,160	0	0	なし	
		輸送保険料	1	105,840	105,840	0	0	なし	
		非常勤雇用保険料	1	236,270	236,270	0	0	なし	
		預金利子等	2	8	8	0	0	なし	
本庁執行分計(目)			9	720,278	720,278	0	0		
出納機関執行分計(目)				19,454	19,454	0	0		
目計				739,732	739,732	0	0		
合計				739,732	739,732	0	0		

(7) 現金の取扱状況 該当なし

13 税外収入未済額調べ 該当なし

14 未収金回収促進のための取組状況調べ 該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業の契約額等	執行（支出）状況					備考	
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額		設定年度の執行額A	債務負担行為の期間			合計 A+B		
							26年度までの執行額	27年度執行額	28年度以降の執行予定額			計 B
パスポート発給業務委託	委託料	平成24年12月	H25~H29	140,000,000	139,516,335							増税による
		平成26年3月(補正)	H26~H29	3,192,000	3,188,944	0	56,603,770	28,700,503	57,401,006	142,705,279	142,705,279	
合計				143,192,000	142,705,279	0	56,603,770	28,700,503	57,401,006	142,705,279	142,705,279	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備考
企画総務費									
新規以外のもの							7,840,304		
本庁執行分計							7,840,304		
出納機関執行分計							0		
目計							7,840,304		
合計							7,840,304		

(2) 補助金

① 国補分 該当なし

② 単 県 分

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
琴浦町日韓友好 資料館企画運営 委員会負担金 (平成16年度)	東伯郡琴 浦町赤碕 1140-1	—	631,275	—	—	H28. 4. 27	概算 戻入	H27. 6. 15 H28. 5. 7計 合計	500,000 △184,395 315,605	文 書 ID 16- 000 106 75
日韓交流に対す る理解を深め、 両国の交流の促 進を図ることを 目的とする。	琴浦町日 韓友好資 料館企画 運営委員 会	(補助率:1/2)	315,605	H27. 5. 11	—	—				
				H27. 5. 26	H28. 4. 6	H28. 4. 18				
モンゴル中央県 からの留学生支 援鳥取県奨学金 (平成26年度)	個人	—	1,939,800	—	—	H28. 4. 27	概算 概算 概算 概算	H27. 4. 15 H27. 6. 19 H27. 9. 25 H27. 12. 18 合計	886,800 351,000 351,000 351,000 1,939,800	文 書 ID 14- 001 880 35
将来、鳥取県の パートナーとな り、両地域間の 交流のコーディネ ーターとなり うる中央県出身 の優秀な若者 に対して奨学金を 給付する		(補助率:定額)	1,939,800	H27. 3. 20	—	—				
				H27. 4. 1	H28. 4. 12	H28. 4. 14				
鳥取県国際交流 財団事業費補助 金 (平成5年度)	鳥取市湖 山町西4 丁目110- 5	—	54,637,000	—	—	H28. 4. 27	概算 概算 概算 概算 戻入	H27. 4. 24 H27. 7. 17 H27. 10. 23 H28. 1. 15 H28. 5. 19 合計	11,396,000 13,893,000 14,386,000 9,001,000 △3,293,984 45,382,016	文 書 ID 15- 000 102 27
(公財)鳥取県 国際交流財団の 運営費等を補助 し一層の国際交 流の推進を図る	(公財) 鳥取県国 際交流財 団	(補助率:1/2 ~10/10)	45,382,016	H27. 4. 14	—	—				
				H27. 4. 21	H28. 4. 20	H28. 4. 25				

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	間 接 交 付 先	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着 手 年 月 日	額 の 確 定 年 月 日	支出の状況			備考
			交付申請 年 月 日	完 了 年 月 日	検 査 年 月 日	概算 精算 の 別	支 出 年 月 日	金 額	
			交付決定 年 月 日	実 績 報 告 年 月 日	審 査 ・ 現 地 調 査 年 月 日				
青少年国際協力 支援事業補助金 (平成18年度)	米子市皆 生温泉2 丁目8- 34	1,170,000	—	—	H28.4.19	概算 戻入	H28.1.15 H28.5.23 合計	570,000 △216,074 353,926	文書 ID 15-0 0035 839
本県青少年の国 際理解と健全育 成を図るため県 内国際交流団体 が行う事業に対 して助成を行う	青年海外 協力隊鳥 取県OV 会	(補助率:定額) 353,926	H27.5.20	—	—				
			H27.6.19	H28.3.31	H28.4.15				
鳥取県海外県人 会支援事業費補 助金 (平成3年度)	ブラジル サンパウ ロ市外 ブラジル 鳥取県人 会 外2件	10,411,464	—	—	H28.5.24	概算 概算 概算	H27.8.10 H27.8.10 H27.8.12 合計	250,000 600,000 150,000 1,000,000	文書 ID 16-0 0028 858
在外県人会の活 動に対し助成す る	(補助率:定額) 1,000,000	H27.6.29外	—	—					
		H27.7.8外	H28.4.20	H28.5.23					
ブラジルー鳥取 交流センター設 立20周年記念事 業に係る補助金 (平成27年度)	ブラジル サンパウ ロ市 ブラジル 鳥取県人 会	3,594,141	—	H27.9.23	H28.4.15	概算	H27.10.16 合計	1,000,000 1,000,000	文書 ID 16-0 0006 604
ブラジル鳥取県 人会が行うブラ ジルー鳥取交流 センター設立2 0周年記念事業 に対し助成する	(補助率:定額) 1,000,000	H27.8.31	H28.3.28	H28.3.30					
		H27.9.17	H28.3.28	H28.3.30					
他の地方公共団 体のみに交付す るもので交付決 定額(変更後) が3,000万円未 満のもの								3,003,037	
本庁執行分計								52,994,384	
出納機関執行分計								0	
単 県 分 計								52,994,384	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。								

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし  
(3) 交付金 該当なし



## (4) 委託料

(単位：円)

予算 科目 (目)	国 補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年月日  履 行 検 査 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 ( 最 終 )			契 約 形 態					
					(契約年月日) 契約額	契 約 期 間						
企画 総務費	単 県	鳥取県江原道 職員相互派遣 研修生受入業 務委託	(公財) 鳥取県 国際交 流財団	3,106,000	(H27. 4. 1) 3,106,000 (限度額)	H27. 4. 1 ~ H28. 3. 31	H27. 3. 25 (免除)	H28. 3. 31	概 概 概 概 戻 計	H27. 4. 27 H27. 7. 1 H27. 10. 06 H27. 12. 22 H28. 5. 25 合計	896,150 717,770 758,700 733,380 △200,780 2,905,220	文書 ID 16-0018918 国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
					( )		随	H28. 4. 27				
企画 総務費	単 県	「話してみよ う韓国語」第 11 回鳥取県 大会運営業務 委託料	(公財) 鳥取県 国際交 流財団	861,000	(H27. 6. 24) 861,000 (限度額)	H27. 6. 24 ~ H27. 12. 31	H27. 6. 5 (免除)	H28. 1. 19	概 計	H27. 12. 18 合計	861,000 861,000	文書 ID 15-00144689 国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
					( )		随	H28. 1. 28				
企画 総務費	単 県	平成 27 年度 自治体職員協 力交流研修員 委託料	(公財) 鳥取県 国際交 流財団	3,649,000	(H27. 4. 1) 3,366,000 (限度額)	H27. 4. 1 ~ H28. 3. 31	H27. 3. 31 (免除)	H28. 3. 31	概 概 概 精 計	H27. 5. 13 H27. 7. 1 H27. 10. 2 H28. 1. 6 H28. 5. 25 合計	872,200 877,700 889,200 726,900 △51,753 3,314,247	文書 ID 14-00187242 国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
					( )		随	H28. 4. 26				



(単位：円)

予算科目 (目)	国補単 単 の 別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年月日 履行検査 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間			支 出 区 分	支 出 年月日	金 額	
					変 更 契 約 ( 最 終 )			契 約 形 態				
				( )	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間						
企画 総務費	単 単	平成 27 年度ブ ラジル交流促 進事業委託料	(公財)鳥 取県国際 交流財団	6,887,000	(H27. 4. 1) 6,887,000 (限度額)	H27. 4. 1 ~ H28. 3. 31	H28. 3. 26 (免除)	H28. 3. 31	概 概 概 概 戻 計	H27. 5. 19 H27. 6. 9 H27. 10. 6 H28. 1. 4 H28. 5. 25 合計	2,245,500 1,390,100 1,286,700 1,964,700 ▲2,102,908 4,784,092	文書 ID16-000 19846 国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
				( )	( )		随	H28. 4. 18				
企画 総務費	単 単	平成 27 年度と つとりふるさと大使制度の 運用等に係る 委託料	(財)自 治体国際 化協会鳥 取県支部	1,000,000	(H27. 4. 1) 1,000,000 (限度額)	H27. 4. 1 ~ H28. 3. 31	H28. 3. 26 (免除)	H28. 3. 31	概 概 概 概 戻 計	H27. 5. 19 H27. 7. 14 H27. 10. 15 H28. 1. 21 H28. 5. 20 合計	250,000 250,000 250,000 250,000 ▲411,339 588,661	文書 ID16-000 19825 国際交流事業 の委託先とし て最も適当な ため
				( )	( )		随	H28. 4. 8				
予定価格が 50万円未満 のもの											444,312	
本庁 執行分 計											41,598,035	
出納機異執 行分計											0	
目 計											41,598,035	
合 計											41,598,035	

(4-2) 委託料 (他県から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの） 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

- ア 土地 該当なし
- イ 建物 該当なし
- ウ 山林 該当なし
- エ 不動産売却等 該当なし
- オ 財産の交換 該当なし
- カ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機） 該当なし
- キ 物権 該当なし
- ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし
- ケ 有価証券 該当なし
- コ 出資による権利

(平成28年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備 考
		増	減			
出資金	500,320,000円	0円	0円	500,320,000円	公益財団法人 鳥取県国際交流財 団	
出資金	10,000,000円	0円	0円	10,000,000円	一般財団法人 因幡街道ふるさと 振興財団	
合 計	510,320,000円	0円	0円	510,320,000円		

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成28年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	164円	10,819円	10,983円	0円	
合 計	164円	10,819円	10,983円	0円	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成28年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
66枚	90枚	62枚 654,680円	94枚

(3) 基金 該当なし

(4) 債 権

(平成28年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				本年度末		備考
	金額	件数	増		減		金額	件数	
			金額	件数	金額	件数			
入居敷金	円 898,000	10	円 507,000	6	円 △708,000	8	円 697,000	8	
合計	898,000	10	507,000	6	△708,000	8	697,000	8	

- 20 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当なし
- 21 借受不動産明細調べ 該当なし
- 22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし
- 23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし
- 24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし
- 25 備品の処分状況調べ 該当なし
- 26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
- (1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし
- (2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個数
平成28年2月19日	・有	・ 	

- 27 貸付金等状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

- (1) 業務に関する意見・要望等 なし
- (2) 監査委員事務局に対する要望等 なし